
僕は友達が少ない～オリジナル作品～

木魂

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

僕は友達が少ないくオリジナル作品く

【Nコード】

N4110Z

【作者名】

木魂

【あらすじ】

木下木魂が隣人部に入って友達を作ったりする小説

キャラ紹介

木下木魂… 転校してきて4日もたつのに友達がいらない

2年3組、作者、転校生

羽瀬川小鷹… 2年5組、原作の主人公、見た目はヤンキー

日本人とイギリス人のハーフ

三日月夜空… 2年5組、小鷹のクラスメイト容姿以外は色々残念

メインヒロイン

柏崎星奈… 2年3組、理事長の娘、性格以外はパーフェクト

原作のもう1人のヒロイン

楠幸村… 1年1組、後輩、メイド服を纏い、「りっぱなにつぼんだんじ」を目指す

志熊理科… 1年生、後輩、天才発明家、変態腐女子、夜空の唯一の天敵

羽瀬川小鳩… 邪気眼を持つ中学2年生、小鷹の妹、「あ、あんちゃん！」

高山マリア… 隣人部の顧問、シスター服をきた幼女、ポテチと小鷹大好き

隣人部（前書き）

木魂と言います。

今日はほかの連載小説もありますがいったん中断して

僕は友達が少ないを書こうと思います

連載していくに連れてキャラ崩壊が起こるかもしれません
そこは生温かい目で見守ってください

隣人部

僕の名前は木下木魂^{コタマ}

転校してきてから4日間前がたったなのにまだ友達ができない

木魂「ハア〜なんでできないんだろう 前の学校では友達いたのに」
廊下を歩いているとこんな部員募集のポスターを見つけた。

隣人部

とにかく臨機応変に隣人

ともよき関係を築くべく

からだと心を健全に鍛え

たびだちのその日まで

共に想い募らせ励まし合い

皆の信望を集める人間になろう！

木魂「隣人部？なんか斜めから見るとと・も・だ・ち・募・集・つ・て
書いてあるぞ！」

木魂は隣人部に入部しようと部室に行った。

隣人部の部室の前にたどりついたドアをノックした

木魂「失礼します 隣人部に入部したいんですが？」

夜空「目的は分かるか？」

木魂「ともだち募集だろ」

夜空「で、名前は？」

木魂「木下木魂」

夜空「私は、三日月夜空だこっちの見た目が不良っぽいのが羽瀬川
小鷹」

夜空「えつとこっちの金髪が肉だ」

星奈「あたしにだって柏崎星奈っていう名前があるんだから」

小鷹「ハッハハ…まあよろしくな」

木魂「よろしく」

夜空「今いるのは3人だけどまだあと3人いるぞ!!」

木魂「へえ」

夜空「そうだ顧問はシスターの高山マリア先生だちなみにマリア先生も友達いないぞ」

木魂「マジか」

星奈「てっ言うか木魂って同じくらすだよね？」

木魂「そうだけど」

星奈「てっいう事は4日前に転校してきた奴か」

小鷹「俺と同じか」

星奈「喜びなさい今なら私の下僕にしてあげるは」

木魂「ええーやだ」

夜空「肉うるさい！！」

星奈「あんたこそうるさいわよ」

小鷹「ああまた始まったためんどくさいから帰るか」

木魂「俺も帰るか」

隣人部（後書き）

オリジナルヒロインを出そうと思います
名前募集中！！

原作キャラ2人登場（前書き）

オリジナルヒロインを出そうと思います

名前募集中！！

考えた名前は感想の一言に書いてくださいお願いします

原作キャラ2人登場

く木魂の家く

午後6時30分

木魂「ただいまあく」

木魂の母「おかえり今日は遅かったのねえく」

木魂「うん部活に入ったから遅くなった、今日は疲れた」

木魂の母「もうご飯だけど食べる」

木魂「食べる」

それから木魂はご飯を食べた後、お風呂を入れてから部屋に行った
布団の中に入りながら木魂はこう思った。

本当に『トモダチ』ができるのだろうか…？

それを考えたあと眠った。

く次の日く

木魂が隣人部の部室に行くとメイド服を着た子と白衣を着た子がいた
どちらも1年生のようだ

理科「初めまして志熊理科と申します1年生です」

幸村「初めまして楠幸村です1年1組です」

木魂「よろしく木下木魂だ」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4110z/>

僕は友達が少ない～オリジナル作品～

2011年12月15日00時47分発行